

1 3 番 平 原 廉 清 議 員

- 1 合併特例債期限延長法の成立に伴い当市の新市まちづくり計画は全面的に見直されることになるのか。
- 2 学校給食について
 - (1) 合併特例債の使用期限延長は調理場建設計画に影響があるのか。
 - (2) 文科省の「学校給食管理基準」は教委にとりどのような重みがあるのか。
 - (3) この基準には「ドライシステムを導入するよう努めること」等の努力義務が多く規定されている。これら「努めること」の解釈及び意義について、一般論としての市長の見解をお尋ねする。
 - (4) 当市の学校をめぐる給食問題をはじめ各種の事業において「カネの事を言うてはいけない」という意見があるが、それに対する教育長の見解を聞きたい。
 - (5) 最近教委では、「共同調理場は2カ所」という意見が有力になりつつあるように見受けられ、その主たる理由は「安全弁」説がほとんどであるが、その他の大きなメリットはないのか。

1 4 番 河 野 朋 子 議 員

- 1 職員のモチベーション向上について
 - (1) 職員提案制度の活用について
 - ア 23年度の実績はどうか。
 - イ 現状についてどう分析しているのか。
 - ウ ふやすための方策はあるのか。
 - (2) 職員のモチベーション向上のため本市独自の取り組みはあるのか。
- 2 給食センター建設について
 - (1) 進捗状況について
 - ア 9月に議案提出がされない理由
 - イ 今後の予定について
 - (2) 市民への説明責任について
 - ア パブリックコメントに対する回答は。
 - イ 公開質問状に対する回答は。